



～支えあい、ともに笑顔で暮らすまち『にいがた』～

新潟市社協キャラクター
きらりん

みなみ

第55号 令和6年2月25日(日)発行



「共に生き支え合う南区地域づくりフォーラム」

12/10(土) 第15回南区社会福祉大会 開催!

第2部 パネルディスカッション 「みんながいきいき活躍できる 地域づくりを考える」

- 庄瀬・西山さん「なじらね庄瀬の取組み」
南区初の自家用車を使った通院の付き添い送迎支援を中心にお話くださいました。今後は住民だけでなく、行政や社協、専門職と共に考え、チャレンジしていきたいと前向きに締めくくられました。
- 茨曽根・上杉さん「子どもは地域の宝」
子ども達の自己肯定感を高めることを目的に、様々な活動を子どもの力で実施する取組みの報告でした。高齢化した地域では、子どもも子育て世帯も孤立しがちです。子ども中心の地域活動が見えることは、安心感にもつながっています！
- 南区社協「みんなで創ろう！活躍の場」
ひきこもりの方々が活躍できる場づくりについて報告しました。農業のお手伝いボランティアに取り組んでみた方の事例から、農家の方々等に、ひきこもりについて理解を広げていこうとする活動を報告しました。
- 新潟医療福祉大 渡邊豊先生コメント
支援する側・される側の垣根を越えて協力し合い、ワクワクしながらみんなが活躍できる地域をつくっている、そのことが南区の幸福度につながっているのだと実感できる報告でした。地域だけでなく、南区の多様な主体が手を取り合って、藤里町に nale、『南区方式』でみんなが活躍できるまちづくりへつなげていきましょう！

第1部 基調講演 「一人の不幸も見逃さない！～藤里方式でつくる町民みんなが活躍できるまちづくり～」 講師 秋田県藤里町社会福祉協議会 菊池まゆみ会長

「私たちは、誰かが風邪をひいても治してはあげられない。でも辛さを受け止め温かい食事や着替えを用意する等、その人に寄り添うことはみんなができる。そういう思いをみんなで共有しながら、ひきこもりの方々のためにできることをやってきた。」「ひきこもりの方も高齢の方も、共に過ごす場があり、そこで会って話をして相手を知る。それがとっても大事なんです。」「高齢者の活躍の場は、そうした共に過ごす場をつくったことから発展し、地域の知識の宝庫である高齢者の力を活かす取り組みにつながってきた。」等々、心に残るお話をたくさんありました！

「寄り添いや伴走」・「共に生きていることの実感」が、ひきこもりの方々も認知症高齢者の方々も同じ藤里町に住む人という意識や、誰もが活躍できるような地域のしくみづくりになり、『藤里方式』と呼ばれるようになったとのこと。南区も、『南区方式』と呼ばれることを目指しましょう！

令和5年度表彰報告 受賞おめでとうございます！

新潟県知事表彰

●秋季善行表彰

☆NPO法人南区たすけあい・ぱる 様

新潟県社会福祉協議会会长表彰

●社会福祉活動優良団体表彰

☆EMK・Skip&Milky 様
☆笹川邸ボランティアガイド 様

新潟市社会福祉協議会会长表彰

●社会福祉功労者表彰

☆小山 和夫 様 ☆きたもんクラブ 様



第15回南区社会福祉大会表彰報告

南区社会福祉協議会会长表彰

●永年勤続表彰

☆田邊 金一 様 ☆金子 周永 様
☆笹川 正巳 様 ☆小山 和夫 様

●福祉篤行表彰

☆山田 ひろ子 様 ☆きたもんクラブ 様

●感謝状

☆田中 清彦 様 ☆小嶋 ノリ 様
☆白根ロータリークラブ 様

目 次

- ▶ 第15回南区社会福祉大会「共に生き支え合う南区地域づくりフォーラム」を開催しました
- ▶ 令和5年度表彰者一覧
- ▶ 能登半島地震での活動報告
- ▶ 南区ボランティア・市民活動センターだより(No16)
- ▶ 地区の取り組み
- ▶ 善意のご寄付をありがとうございました
- ▶ 令和5年度赤い羽根共同募金運動のご報告
- ▶ 賛助会費にご協力ありがとうございます
- ▶ 生活支援事業を実施しました

令和6年能登半島地震 活動報告

南区社会福祉協議会では、1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」を受けて、民生委員の協力のもと、南区内での被災状況を確認し、必要に応じた支援を実施しました。また、1月3日開設の「新潟市西区災害ボランティアセンター」の運営には、南区からも白根青年会議所や防災士会の方々からご協力をいただいております。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。当会では引き続き被災地への義援金の受付を行っております。詳細はホームページをご覧ください。





令和4年に作成した「新潟市体しゃっきり体操 南区社協版」が、さまざまな場面で活用されています。今年度のきっかけづくり講座は、正しい動きを伝える『南区しゃっきり隊』結成講座。ボランティア・サロン・元気力アップセンター交流会でも、体しゃっきり体操タイムを設け、参加者全員で体を動かしました。



11月22日(水)、2月13日(火)開催
南区しゃっきり隊結成講座



2月8日(木)手の輪・難聴者のための手話学習会の休憩時間に「体しゃっきり体操」

きつかけづくり講座・交流会・サークル
活動とあらゆる場面でしゃっきり体操！

難聴者の手話サークルでは、最近会員の運動不足が気になっていたところ。ピッタリな体操があつたと、手話学習会の際に皆で体操しています。ボランティア活動にしろ、サロンの運営にしろ、自分自身が健康でなければできないこと。あらゆる機会を見つけて体操して、みんなで“しゃっきり”いたしましょう！



9月27日(水)ボランティア・サロン・元気力アップセンター交流会



ボラ・サロン・元気力交流会のテーマは「食」！

元気でいるためには運動も大事だけど、楽しくおいしいものを頂くのも、とっても大事！と、令和5年度の交流会は南区の食推さんによる簡単レンチン料理を紹介しました。

交流会の最後に、月潟南天の会としながらがわ工房ままやの特製お弁当をいただきました。心がこもっているって、本当においしい♥



左:ままやのメインは特製スコッチャッピング風コロッケ。
右:南天の会のお弁当はちらし寿司ですよ！

地域のボランティア活動で街の幸福度がアップ！？

今年度、3つの地区で生活支援サービスがスタートし、南区内では5団体が活動しています。

生活支援サービスとは、高齢者のちょっとした困りごとを地域の人たちがお手伝いをすることで、人と人のつながりを保ち、安心して住み慣れた地域で暮らし続けるしきみのことです。大手不動産会社が発表した街の幸福度ランキングで南区が県内で1位に!!その要因と言われているのがボランティアの活動。地域の支え合いが南区を幸福にしてくれています♥ 南区の中でも早くに生活支援サービスを立ち上げた2地区をご紹介します。

大通地区思いやりネット

「思いやりネット」は、ボランティアスタッフの温かい気持ちに支えられ10年を迎えました。チラシの全戸配布を行って周知を続けていますが、必要になって初めて目にする方が多い中、目に留めて頂けた事に感謝しています。

作業内容としては買物支援や草取りが特に多いようです。今までできていた事が年齢と共に大変になってしまい、日常のゴミ出しなどに困難を感じられての依頼だと思います。定期的にスタッフミーティングを行って、活動にあたっての気持ちや問題点を話して頂き、解決策を検討しています。発足当初から10年の時を重ねた今も、日々直面する新しい課題への対応を模索しています。手探り状態ですが、支援をする側も受ける側もお互いが気持ち良く作業を終える事を願って運営にあたっています。(事務局)



草取り支援のようす

お助け隊こばやし



移動支援のようす



Before



雪かき ビフォーアフター After

令和2年度に活動を開始した「お助け隊こばやし」ですが、免許返納や身体の不自由等、移動に関するニーズの高まりを感じて、令和4年6月から社会福祉法人の送迎車を利用した月2回の移動支援を始めました。高齢者を乗せて近隣スーパー等へ買い物付き添いの支援や、病院への通院付き添いも可能な場合は対応しています。利用された方からは、スーパーで自分が品物を選べる良さはもとより、車内での地域の方との交流が出来ることは何よりも嬉しい!との声が多く聞かれます。

今年度、利用が少なかった月があり、スタッフ間で利用促進について意見交換をしました。そこで、対象者や利用日を限定せず柔軟な対応をすることに決め、チラシを改定し、再配布しました。年末には新装開店したスーパーへの買い物ツアーを実施する等、今後もいろいろな企画をしていきたいと思っています！(スタッフ一同)



小林小学校4年生 ボッチャ体験 ↑

「ボッチャを体験させたい!」という先生のリクエストに応え、ボッチャに夢中な大通地区の老人会の方々が講師を引き受けくださいました。ボッチャは手わざ以上に頭脳的な戦略が勝敗を決めるらしい?

南区社協の福祉教育 令和5年度もまい進しました!



大通小学校3年生 福祉と視覚障がいについて ↑

大通小学校は南区で一番生徒数の多い小学校。3年生総勢79名で福祉と視覚障がいを学び、歩行誘導体験を行いました。3年3組の福祉と視覚障がいの授業が終わって、「また来週!バイバイ♪」と手を振ったら、こんなに素敵な笑顔とポージングで応えてくれました。エネルギー、チャージされるわ!

コロナウイルス感染症を経て、人とつながることがいかに豊かなことかを痛感した私たち。自分ができることで誰かの、何かの役に立てれば。そうした温かで緩やかな、しかしゆるぎない意志を持ったボランティア活動が再開しています。

音声証ひばり会がサポート 西高ボランティア部が新潟よつば学園にCD「声の絵本」を贈呈! →

新潟西高のボランティア部が新潟よつば学園の子どもたちのために音声証した「声の絵本 第1弾」が完成しました!

ボラ部を代表して、4名の生徒と先生、ひばり会の皆さんで新潟よつば学園を訪問。生徒さんに直接CDをお渡しました。実は「声の絵本第2弾」の依頼も頂いておりまして、一同ただいまも奮闘中であります!



10/13(金) 収穫祭 ダルクと地域の交流会 ← ↓

秋晴れの空の下、今年も南地区更生保護女性会が主催するとダルクと地域の交流会が開催されました。南地区的会員をはじめ、県更女連盟、保護司、コミュニティ協議会、区健康福祉課、西区社協、南区社協などダルクを応援する多くの人が集いました。

今年はダルクの畑で収穫した野菜入りカレーライスとダルク特製たこ焼きを参加者全員でおいしく頂きました。

たこ焼きプロ級!



能登半島地震 西区災害ボランティアセンターで吉江ふれあい茶の間が炊き出し!! ← ↓

元旦の大地震で西区は液状化の被害が甚大。立ち上がった災ボラ・みどりと森の運動公園屋内フットサルコートは、なんと暖房設備がない! ボランティアさんや運営スタッフの凍える日々をねぎらいいたいと、味方の吉江ふれあい茶の間の皆さんが熱々の豚汁を炊き出し。体も心もボッカボカ力してくれました♥



月潟中学校3年生 福祉と視覚障がいについて ↓

ブライドサッカーエクササイズをする前の事前準備として、福祉と視覚障がいについてお話ししました。見えなさにもいろんな種類があること、見えなことで困ること、支援の方法などを学びました。



福祉教育で伝えたいことは、「支え合ってともに生きる」ということ。戦争や災害など起こってほしくないことが起きてしまう現在であっても、きれいごととあきらめず、伝えていかなければいけないものだと思っています。

ホームレスの方が不登校の子どもの心の拠り所だったという話があるように、支援を受けている人も誰かを支えていること、物理的な、あるいは心理的なバリアを取り除けば障がいは障がいでなくなること、取り除くために障がいそのものを知り、バリアに気づくこと。福祉教育は関わったすべての人に恩恵をもたらします。ともに生きる力を育む福祉教育を多くの人に伝えています。

大鷲小学校4年生 聴覚障がいと手話を学ぶ →

大鷲小学校ではろう者と中途失聴者の困り方の違い、なぜ手話と指文字のふたつが必要なのかなど聴覚障がいについて、白根手話サークルつばさの皆さんを講師に迎えて学びました。手話で自分の名前を習ったり、トトロの主題歌「さんぽ」を手話で歌ったりと楽しい授業です。



ボランティア復活宣言。 多くの団体が本格始動です



10/13(金) 収穫祭 ダルクと地域の交流会 ← ↓

秋晴れの空の下、今年も南地区更生保護女性会が主催するとダルクと地域の交流会が開催されました。南地区的会員をはじめ、県更女連盟、保護司、コミュニティ協議会、区健康福祉課、西区社協、南区社協などダルクを応援する多くの人が集いました。

今年はダルクの畑で収穫した野菜入りカレーライスとダルク特製たこ焼きを参加者全員でおいしく頂きました。

たこ焼きプロ級!



読み聞かせ たんぽぽの会 白根小学校で活動 ↑

ほんとうに久しぶりの活動です。先生方がコロナ禍が明けたらぜひ復活させたいと思っていた読み聞かせの会を実現しました!お昼休みの時間を利用して開催する会に、参加したい子どもたちがわらわらと集まって。絵本を読み聞かせる、絵本を読んでもらう、やさしい時間が流れていきました。

善意のご寄付をありがとうございました!

令和5年1月～令和5年12月



白根ガス(株) 様

●株堤組	様 100,000円	●JA新潟かがやき	様 69,000円
●国際ソロブチミスト新潟-西	様 60,000円	●白根ガス(株)	様 50,000円
●トヨタモビリティパーク新潟支社	様 50,000円	●直売所 桃太郎	様 46,085円
●株上杉興業	様 30,000円	●白根ロータリークラブ	様 30,000円
●ツチヤ機器販売	様 30,000円	●サークルしづね絞り	様 20,000円
●白根保健生活協同組合	様 15,000円	●近藤與助工業(株)	様 10,000円
●株真保板金工業	様 10,000円	●小林保育園保護者会	様 5,111円
●新潟大輪あさがお会	様 5,000円	●味方陶芸クラブ	様 2,924円

このほかにも、多くの皆様から社会福祉事業にご寄付をいただきました。
また、物品等のご寄付は、こども支援や生活支援事業に活用させていただきました。



国際ソロブチミスト新潟-西 様

令和5年度赤い羽根共同募金運動のご報告

皆様よりお寄せいただきました募金は、地域福祉活動のために有効に活用させていただきます。
あたたかいご支援とご協力を誠にありがとうございました。※以下の募金一覧は、敬称略で掲載させていただきます。

募金総額：9,163,056円

(令和6年1月31日現在)

赤い羽根共同募金 6,113,022円

募金期間(令和5年10月1日～12月31日)

歳末たすけあい募金 3,050,034円

(令和5年12月1日～12月31日)

○戸別募金(南区内12地区)

7,928,188円

○募金箱・その他

125,126円

第四北越銀行(白根支店・月潟支店)

大光銀行白根支店

イオン白根店

コメリ白根店

○職域・団体等

173,825円

新潟南警察署

南区役所

南区内行政機関

民生委員児童委員協議会

南区社会福祉協議会事務局・介護事業所・ひまわりクラブ

○学校募金

176,357円

白根保育園

根岸保育園

にししづね保育園

諒訪木保育園

大通保育園

白根カトリックこども園

臼井保育園

小林保育園

ガデリュースいぶき保育園

大鷲保育園

あじほ保育園

白根そよ風保育園

新飯田保育園

月潟保育園

白根おおぞら保育園

○法人募金

759,560円

159事業所

20,000円

東翔運輸(株)

白根測量設計(株)

5,000円

ダイニチ工業(株)

アグリサービス小湊

10,000円

医療法人社団 安宅整形外科医院

(有)大矢組

(株)五十嵐製作所

亀田製菓(株)白根工場

(株)上杉興業

川上工業(株)

(株)魚栄商店

ゴールドキャスター(株)

(株)開新電気

(株)佐藤衛生工業

(有)笠原鉄工所

(有)サトウハイツ

割烹 金長

(有)清水工務店

(有)神田造園

白根金融団

京浜貿易(株)

(有)白根不動産

(有)小林自動車

(有)シンセイ

(有)笛川文具店

(株)真保板金工業

笠勇印刷(株)

新和(株)

(有)三光社

(株)ズスキ紙器

(株)白熊

すわのき歯科クリニック

白根医師会(かはらクリニック)

(株)セキヤ

医療法人社団 白根大通病院

(株)高廣

(有)白根化成

新潟鋼機(株)

(有)白根クリーンサービス

新潟電子工業(株)

(株)白根清掃社

(株)藤村式黒板製作所

(有)しろね動物病院

北陸開発(株)

(株)鈴木仏壇店

(株)北陸重機建設

(株)スタンレー新潟製作所

(株)ホンマ製作所

(株)閑根組

(有)和田建材

(株)高建組

9,443円

(有)高橋鮮魚店

(株)堤組

千代澤自動車修理工場

7,617円

(有)月映

(有)ツチヤ

(株)外川組

(有)新潟シーアイサービス

新潟白根総合病院

新潟みなし商工会

(株)五十嵐製作所

(有)ヌカワクリーンサービス

(株)野崎印刷紙業(株)新潟工場

(有)白根はじめ保育園

(有)長谷川表具店

(有)白鳥社

(株)伴プロック工業(株)

(有)日出建材(株)

(株)日之出建材(株)

(株)福宝

(有)加藤新作商店

(有)麿謹

(株)笠井吳服店

(有)富士印刷(株)

(株)北辰金型工業所

(有)丸善建設

(有)丸善建設

(有)松沢自動車工業

(有)丸善建設

(有)丸善建設

(有)志のぶ

(有)白根タクシー(株)

(有)寿しまさ

(有)白根仏壇共同組合

(株)大栄

(有)永川建具サッシ店

(株)安武商事(かつー)

(有)永川建具サッシ店

(株)山内葬祭

(有)越後しらたま本舗(株)

(株)夕カセイ

(有)永川建具サッシ店

(株)瀧澤商店

(有)永川建具サッシ店

(有)種甚商店

(有)永川建具サッシ店

(有)田村商店

(有)中央建機サービス

(有)中伝商店

(有)朝倉家具

(有)アサヒ印刷

(有)阿部工業所

(有)阿部車体

(有)飯島商店

(有)永川建具サッシ店

(有)永川建具サッシ店

(有)エクセルホーム(有)

(有)月井電気化成

(有)越後麻袋

(有)大井

(有)大井

(有)大井

(有)大井